



Hataraku to Kurasu no Jouhoushi

# press mirai

vol.3

発行日  
2008.3.1発行者  
特定非営利活動法人  
ワークスみらい高知

Hataraku

## 就労継続支援A型事業開始

m's factory定員40名のうち、10名分が就労継続支援A型事業となりました。

これまでのB型事業と異なり、雇用契約に基づく最低賃金保障の就労で、ほぼ一般就労に近い援助付き雇用となります。

その分、労働時間や業務内容等、より責任のある働き方ですので、これまでのサービス“利用”と異なり、“採用”という形になります。



就職を希望される方は、市町村の障害担当窓口か、病院、施設等の支援スタッフ、または職業安定所を通じてお申し込みください。

直接、当事業所にお申し込みいただいてもかまいません。

※相談支援センターmiraiが対応、面接と実習を経て、採否を決定し

ます。

なお、m's factoryでは、随時A型事業枠を拡大していきますので、よりしっかりとした働き方を希望する方は、どうか積極的にチャレンジしてください。

Hataraku

## 新事業所（和洋菓子工場）設立へ

### 和洋菓子工場を新設します！（就労継続支援A型事業定員30名）

より普通にあたりまえに働くことを目的にした新しい就業場所の開設に向け準備に入りました。高知市神田にある旧サンプラザ神田店を賃借し、和洋菓子工場として稼働させる予定です。

4月以降、内外装工事に入り、順次製造機器を整備し10月ごろオープンの予定となっています。

事業形態は、雇用契約を結び最低賃金以上を保障した就労継続支援A型で定員は30名となる予定です。採用（利用）に関しては、開設以前に職安を通じた説明会なども予定していますので、関心のある方は、ホームページ

（<http://www.worksmirai.com/>）等によるタイムリーな情報にご注目ください。



## contents

就労継続支援A型事業開始	1
新事業所（和洋菓子工場）設立へ	1
ユーザインタビュー	2
m's のおいしいものpick up	3
NOW A DAYS	3
Voice	4
information	4

Hataraku

## ユーザーインタビュー

### プロフィール

名前：松岡さん  
 年齢：ナイショ（見た目で判断してください！）  
 仕事を辞めてから2か月くらいデイケアでボーっとしていたところを、某相談支援センター長に勧められ、嫌々ながら（笑）働き出した。

### 松岡さんにとっての一般就職とは？

充実感や達成感を感じる場所。  
 スーパーの売り場でお客さん相手の仕事を通して、人とのふれあいを大事にしたい。

いらっしやいませ♪



### これからの希望

仕事では・・・頑張って給料を10万円にしていきたいこと、電話対応や店頭での対応などできることを増やしていきたい。  
 プライベートでは・・・彼女探しがしたいが、お金がないと付き合えないから仕事を頑張る。  
 将来的には一人暮らしもしたい！

### 仕事をする上で、日常生活の中で気をつけていることとは？

睡眠をたっぷりとること。毎日20：30～5：00の間、大体8時間くらい寝ている。  
 その後に日課でシャワーをして身体を起こす。  
 朝の気分が重たくても「やるしかないっしょー！！」とかけ声をかけて起きる！  
 笑顔と挨拶は欠かさず、人の話はちゃんと聞くこと！

### 移行支援からA型事業所に移ったことに関して

お金が思っていたよりよかった。  
 以前は5万7～8千円だったが1月分給料が7万8千円程になった。



配達に行ってきたま～す！

### 働くことの意味

「自分を磨く」「お金」「両親を安心させる」

### 松岡さんのお勧めケーキ

ラズベリーケーキとイチゴのムースだそうです！  
 （ちなみに松岡さんは、ケーキを毎日2個食べています☆）



### 最後に一言

おじいさん（大体70歳頃？）  
 になるまで働きたい！  
 常に10歳若く見てもらえるよう、頑張りたい！





## m' s のおいしいもの pick up

### DORAスイーツ



生地はどらやきの生地です。

m's factoryで製造を開始したのDORAスイーツ。生地はどらやきですが、生クリームを主体にしたそれはもうケーキ。  
福岡を皮切りに開始したショッピングセンターでの対面販売が大好評。

今後、九州各地、中四国の各県を移動販売の予定がびっしり。(販売は、提携の事業者が行っています)

製造が追いつかず、kitchen、factoryいずれの店舗でも直売ができない状態ですが、近々、県内でもフジ各店での販売を予定しています。ぜひ、お試しください。



Hataraku

## NOW A DAYS

### m' s ファクトリー

m's factoryでは、4部門でスタッフ5名、利用者30名が頑張っています。

#### ◎どら焼き製造部

どら焼き製造はもちろんの事、ケーキもたくさんの種類を製造しています。どら焼きとケーキのイメージが合体「DORAスイーツ」も県外企業へ大量出荷中。

利用者さん達も、どら焼き作りはもう慣れたもののケーキ作りにタジタジ・・・。  
まだまだいろいろなケーキを作っていく予定です。乞う、ご期待！！



#### ◎製麺部

店頭で皆さんに美味しいおうどんを・・・と頑張っている製麺部。

新年より、ミニ丼とセットでの販売も始め、大好評！  
利用者さんも、製麺、揚げ物から盛付、配膳まで頑張っています。

愛情こもった、コシのあるおうどんを1度食べにいらして下さい。



親子丼

#### ◎惣菜部

幼稚園や企業のお弁当作りの他、お弁当の配達もだんだんとお客様に知って頂き忙しくなってきました。

100円～500円まで30種以上のお弁当を心を込めて作っています。利用者さんも、日々作業内容が変わる中で、戸惑いながらも一生懸命頑張っています。

ぜひ1度factoryのお弁当をご賞味ください。

#### ◎精肉部

精肉部では、唐揚げ、揚げ鳥、蒸し鶏の加工を行っています。鶏肉カットから、調味、保存までの全工程、利用者さんと製造しています。

m's kitchenやfactoryでのチキン南蛮弁当、ねぎ塩チキン弁当(他5種)として販売されています。  
その他、日替わり弁当のメインとして大活躍です。

### m' s キッチン

エムズキッチンのお弁当はいかがでしょうか・・・！！

お弁当作りはもちろんの事、仕込みから店内の掃除や配達まで、それぞれに与えられた役割を日々時間に追われながらも、スタッフ、利用者みんなが頑張っています。

厨房での利用者の方は、忙しい流れの中でもパートさんに負けないくらいのスピードで作ってくれています。

配達では、お客様との慣れない接客や、地図をみながらの新規の配達等にも戸惑うこともありますが、約束の時間にお届けしています。

これからも、お弁当やケーキの新メニューが続々登場しますので、お楽しみに！！



### ICTセンターみらい

ICTセンターではPCの基礎を習得し、依頼業務を請け負いながら個々の目標に向けた訓練を進めています。

2月には店頭アンケート調査を請け負い、一般消費者の方に声掛けをしてアンケートを取るといった業務を行ないました。

このように各方面での業務を幅広く請け負うことが出来るように進めています。

就業支援活動としては、ハローワークの方との連携を通じて企業訪問など積極的に行っています。

このような取り組みの中、見学者や実習生のI



ICTセンターへの訪問も増えてきました。

1/21(月)～25(金)に行いました「高知県総務部業務改革推進室主催：仕事体験講座」には延べ11名の方が体験講座を受けられました。

たくさんの方々にICTセンターの活動を知っていただく良い機会になったと思います。

またその際に利用者の方に体験講座のアシスタントをしてもらいました。

外部の方と接することで、業務に対する意欲や意識が高まったのではないかと思います。

## Voice

### 就労支援未来図

社会福祉法人さんかく広場 武田 廣一

私たちは病院や福祉施設で、働かなくていい人をつくり、働けない人にしてしまっていたのではないだろうか。具合が悪くなるといけないからとか、もっと準備してからとか個人の障害の問題にして。また、重度の障害の人にこそ働くことや就労の意味や価値が大きいことを知り、そこに焦点を当ててきたらどうか。

障害のある人の就労支援では、障害のある人に合わせた働く場、障害のある人と事業所の双方がマッチングする働く場、そして仕事に合わせることが出来る障害のある人の働く場、これら三種類の働く場があり、それぞれで試しや体験ができると現実に即して働く意識と意欲が生まれ、働く力も付く。また、就労は大きな環境変化なので、一貫した心理支援（傾聴・共感・期待・支持・強化）を行うこと、医療と綿密に連携すること、そして家族の支援が欠かせない。睡眠、食欲など状態の変化やサインの情報を一番持っているのは家族なので、早期介入支援を行うために家族の協力は重要である。

表1に示したように、地域社会内に「早期予防介入システム」や、病院と福祉施設をつなぎ認知行動障害をトレーニングによって軽減する「総合リハビリテーションセンター」があり、生活を支援する福祉施設で社会体験をし、「職業リハビリテーション」で職業準備し、「ワークスマらい」で実習したり、就職したりする。

そんな就労支援未来図を一緒に描きたいと、社会福祉法人さんかく広場は今、しっかりと生活を支援できる体制と力量を持つと考えている。



〈表1〉 望まれる予防と回復過程支援(2007.武田)

プライマリケア	適切な精神科医療	リハビリテーションと地域生活支援システム	職業リハビリテーション雇用支援
・学校や地域での精神保健教育 早期予防介入サービス機関	・快適な治療環境 適切な精神療法、薬物療法、作業療法	・リハビリテーション専門機関、ACT、相談支援、生活支援、援助付き教育	・福祉施策と雇用施策の連動システム、職業リハビリテーション機関

## Information

### 新規事業計画について

#### 2008年4月新店舗（新事業）開設！

高知市百石町に新しく、カフェレストランをオープンします。

チキン南蛮を中心メニューにモーニング（一日中あり）やランチ、ケーキセットを提供するお店です。

事業形態は就労移行支援事業、定員6名となる予定です。調理、接客など一般のお店と同じレベルの業務をこなしながら、自信と力をつけ、将来的に一般就労や援助付き雇用（就労継続支援A型事業）を目指してもらいます。

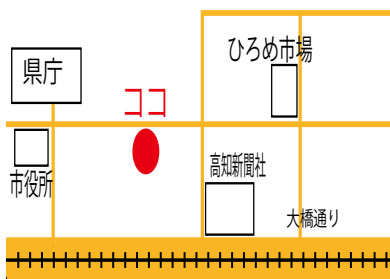
気になるお給料は時間給300円からスタート。3ヵ月ごとに評価し、50円～100円の幅で昇給していく予定です。

利用希望の方は、市町村の障害担当窓口か、病院、施設等の支援スタッフを通じてお申し込みいただくか、当事業所の相談支援機関（相談支援センターmirai）までお申し込みください。

### ICTセンターみらい、官庁街に移転します

コンピュータワークを行うICTセンターみらいが3月中に高知市本町の丸の内ビルに移転します。企業や行政とのアクセスが身近となり業務内容でのメリットが増すほか、エレベーターやバリアフリーなど環境が整うことで、これまで利用が難しかった身体障害のある人の利用も容易となります。移転後の見学はいつでも歓迎です。お気軽にご連絡ください。

新住所 高知市本町4丁目1番37号丸の内ビル3F



特定非営利活動法人

ワークスマらい高知

高知市百石町4丁目4-3

TEL 088 (854) 8401

FAX 088 (854) 8402

Email: master@worksmirai.com